

資料提供

令和7年9月26日

課名：国際課

担当者：大小田（おおこだ）

内線：2358

直通電話：082-513-2359

米空母艦載機の岩国基地における着陸訓練に関する 国等への要請について

米空母艦載機の岩国基地における着陸訓練（FCLP：Field Carrier Landing Practice）については、中止を強く要請したにも関わらず、9月17日（水）から25日（木）まで実施された。（当初計画では26日（金）に終了予定だったが、1日早く終了）

さらに、土日祝日は訓練を実施しないという当初の訓練計画とは異なり、9月23日（火・祝）にも訓練が行われたこと、終了予定時間を度々超過しての訓練実施が報道されたこと等を受け、県民の不安が増大している。

このため、今後二度と岩国基地においてFCLPを行わないこと及び代替施設として岩国基地を指定しないよう、本日、次のとおり要請した。

1 国への要請

- (1) 要請書の提出先
外務大臣及び防衛大臣
- (2) 内容
別紙1のとおり
- (3) 要請方法
FAX（別途郵送）

2 米国への要請

- (1) 要請書の提出先
駐日米国大使及び米海兵隊岩国航空基地司令官
- (2) 内容
別紙2のとおり
- (3) 要請方法
FAX又はメール（別途郵送）

令和7年9月26日

外務大臣様 } (各通)
防衛大臣様 }

広島県知事
〒730-8511 広島市中区基町10-52
国際課

米軍岩国基地における空母艦載機着陸訓練について（要請）

米軍岩国基地における米空母艦載機の着陸訓練（FCLP）については、周辺地域における騒音被害や事故発生の危険性の増大など、県民の安全・安心が脅かされる懸念があることから、本県として中止を米側に強く求めるよう要請したにもかかわらず、令和7年9月17日から9月25日まで実施されたこと、また、終了予定時刻を度々超過しての訓練実施が報道されたことは、誠に遺憾です。

とりわけ、当初の訓練計画とは異なり、9月23日の祝日にも訓練が実施されたことが確認され、県民の不安は増大し、強い憤りを感じております。

つきましては、米空母艦載機の着陸訓練について、今後二度と岩国基地で実施しないこと、また、硫黄島で訓練を実施できない場合の代替施設として岩国基地を指定しないことを米側に強く求めるよう要請します。

米軍岩国基地における空母艦載機着陸訓練について（要請）

米軍岩国基地における空母艦載機の着陸訓練（FCLP）については、周辺地域における騒音被害や事故発生の危険性の増大など、県民の安全・安心が脅かされる懸念があることから、本県として中止を強く要請したにもかかわらず、令和7年9月17日から9月25日まで実施されたこと、また、終了予定時刻を度々超過しての訓練実施が報道されたことは、誠に遺憾です。

とりわけ、当初の訓練計画とは異なり、9月23日の祝日にも訓練が実施されたことが確認され、県民の不安は増大し、強い憤りを感じております。

つきましては、空母艦載機の着陸訓練について、今後二度と岩国基地で実施しないこと、また、硫黄島で訓練を実施できない場合の代替施設として岩国基地を指定しないことを強く要請します。

2025年9月26日

アメリカ合衆国駐日本国特命全権大使

ジョージ・グラス 様

米海兵隊岩国航空基地司令官

ケネス・K・ロスマン大佐 様

} (各通)

日本国広島県知事

湯崎英彦